

沖縄県における
麻しんの流行終息宣言
記者会見配付資料

平成30年6月11日
保健医療部地域保健課

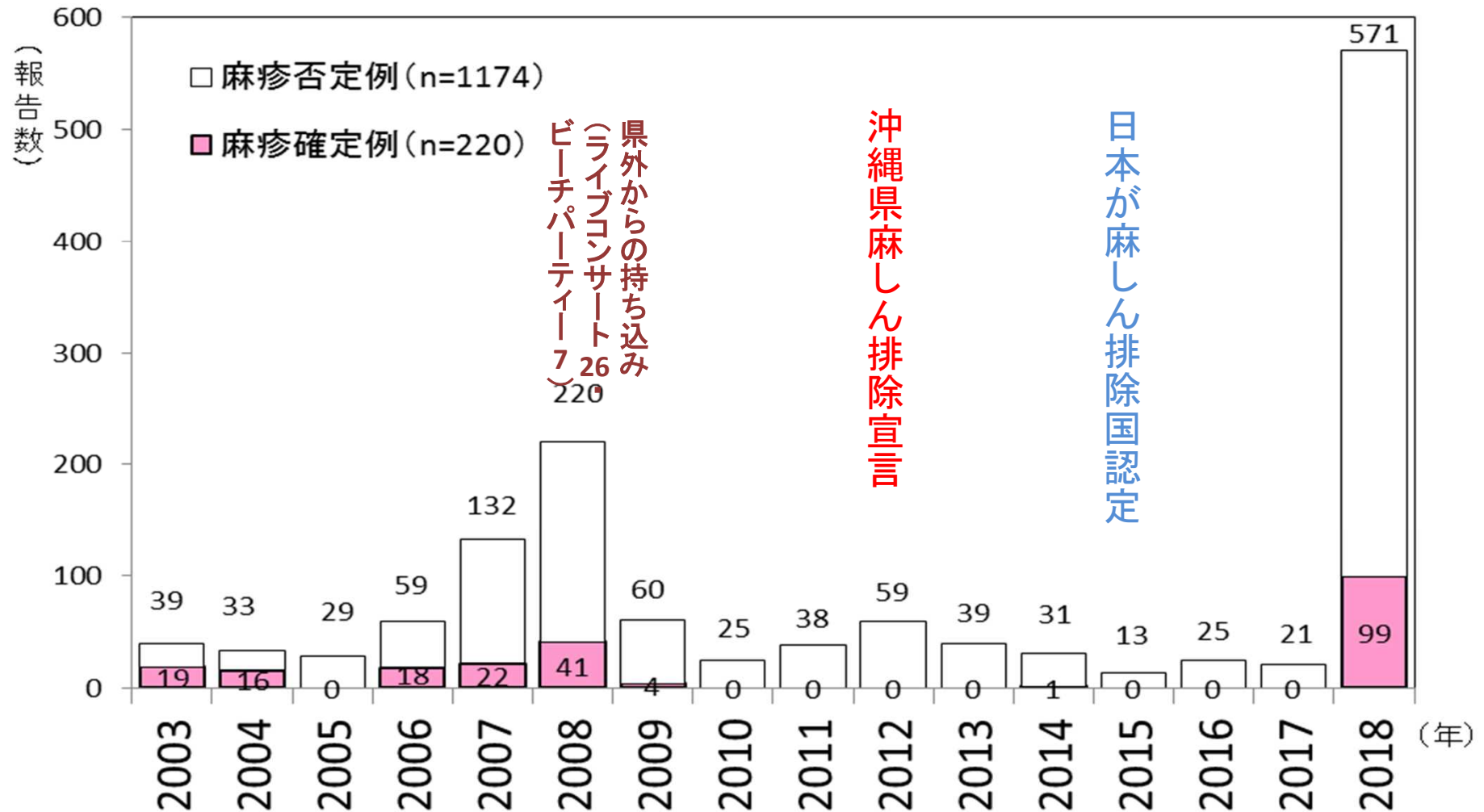
沖縄県における 「麻しん(はしか)」流行の終息宣言

- 本年3月20日に4年ぶりとなる「はしか」患者が報告されて以降、本日までに99人の患者が報告されました。
- これまで、「はしか」の発生動向について監視を強化してきましたが、5月11日に医療機関を受診した患者を最後に4週間新たな患者が発生しておりません。よって今回の沖縄県における「はしか」の流行が終息したことを宣言いたします。

平成30年6月11日

沖縄県保健医療部長 砂川靖

沖縄県の麻疹検査数・麻疹確定数 (2018年6月6日現在)

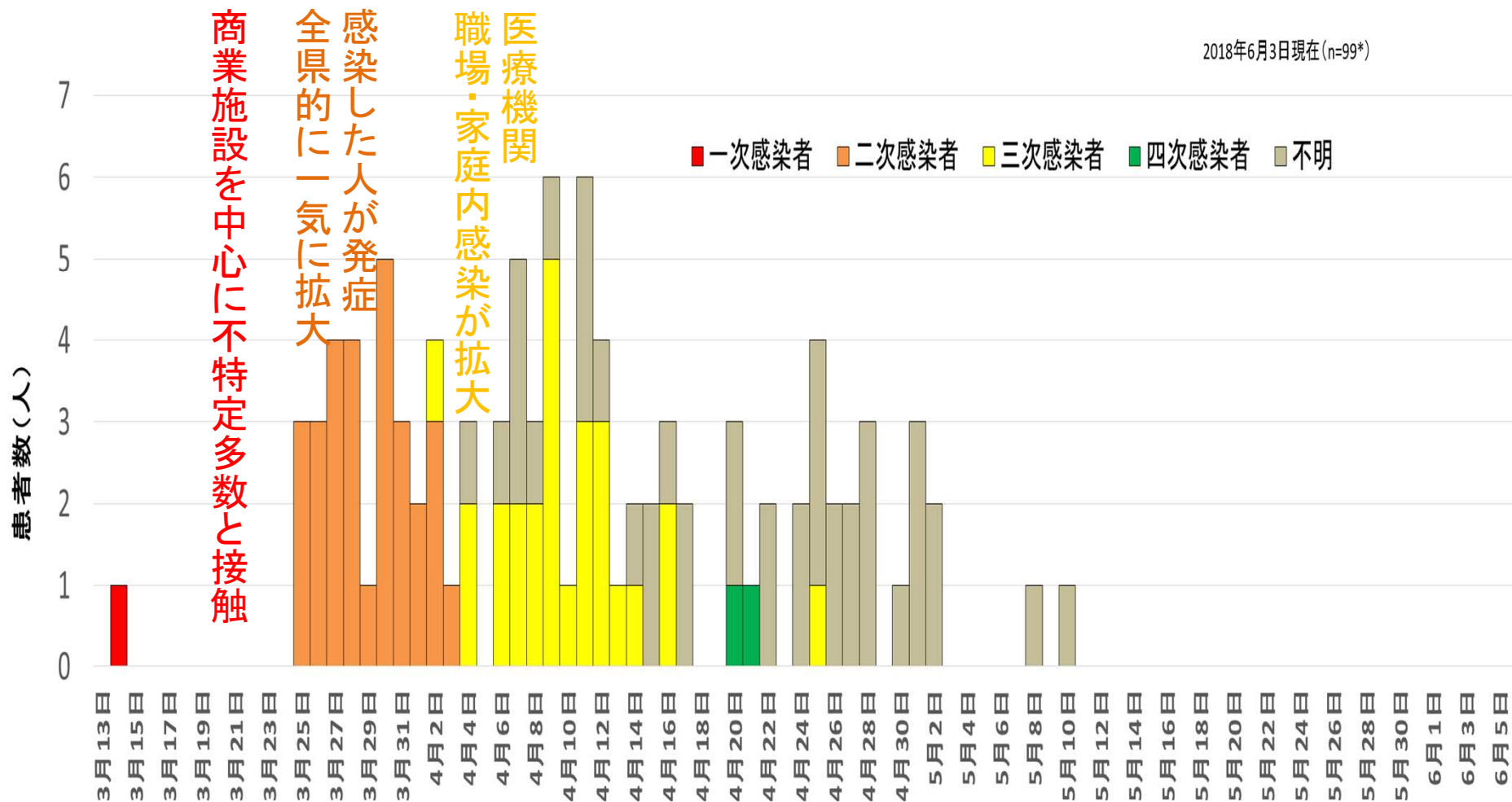


初発患者（台湾人観光客）

- 3月14日：台湾で発熱（すでに麻疹を発症）
- 3月17日：感染性が強い状態で来沖
 - 那覇市、糸満市、北谷町、今帰仁村、名護市、うるま市等を観光
- 3月19日：発疹が出現し夜間に医療機関を受診、その後入院
- 3月20日：当該医療機関から中部保健所へ麻疹・風疹疑いの報告があり、衛生環境研究所にて検査を実施した結果、麻疹陽性が判明した（遺伝子型D8）

沖縄県 麻しん流行曲線（発熱日）

2018年6月3日現在 (n=99*)



商業施設を中心に不特定多数と接触

感染した人が発症
全県的に一気に拡大

医療機関
職場・家庭内感染が拡大

発熱日(2018年)

*医療機関で確認された4名を含む

*発熱日が確認できない5名については、検体採取日の前日を発熱日とする。

麻しん患者発生数(保健所別)

(2018/3/20-6/8)以降

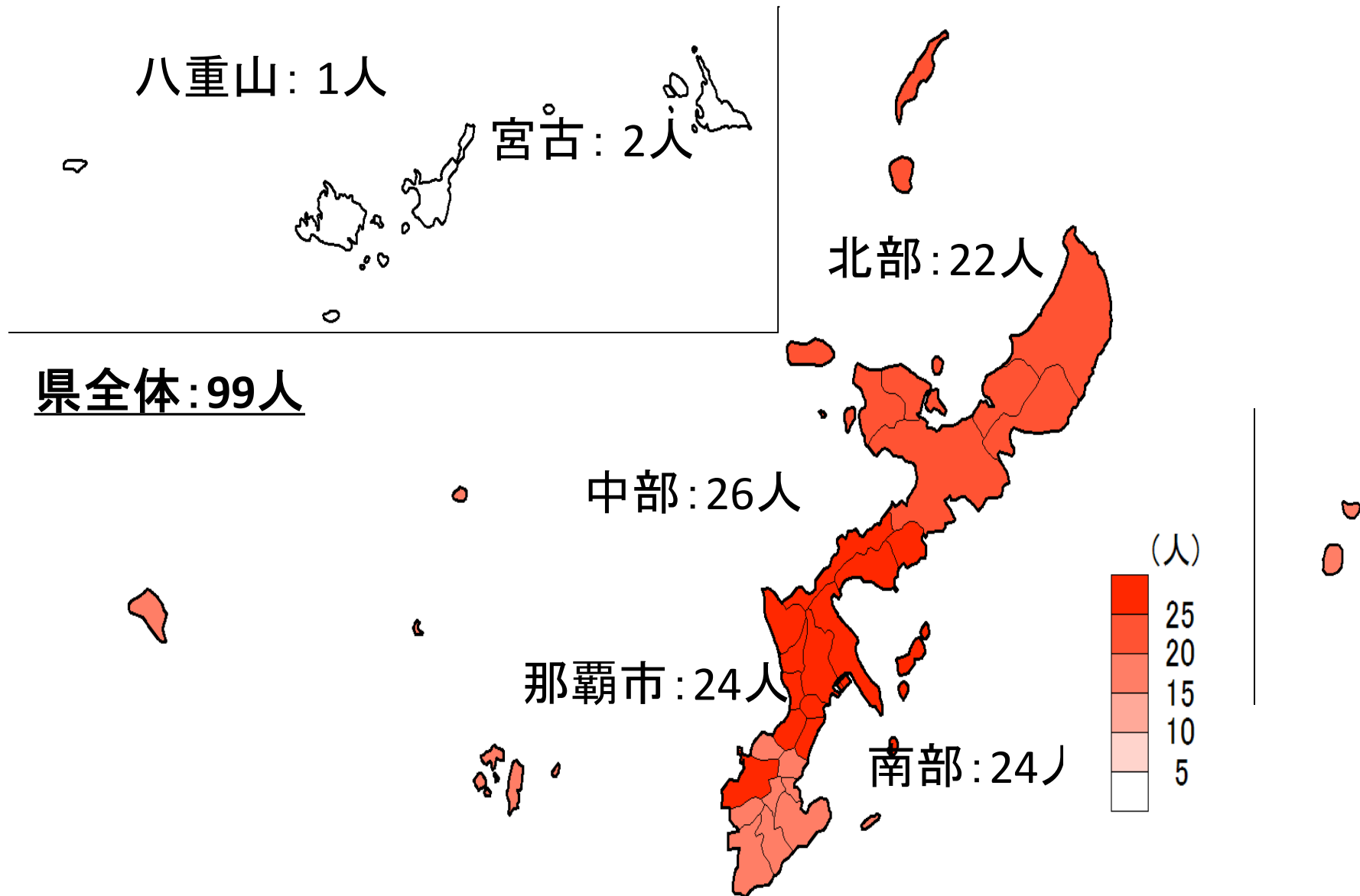
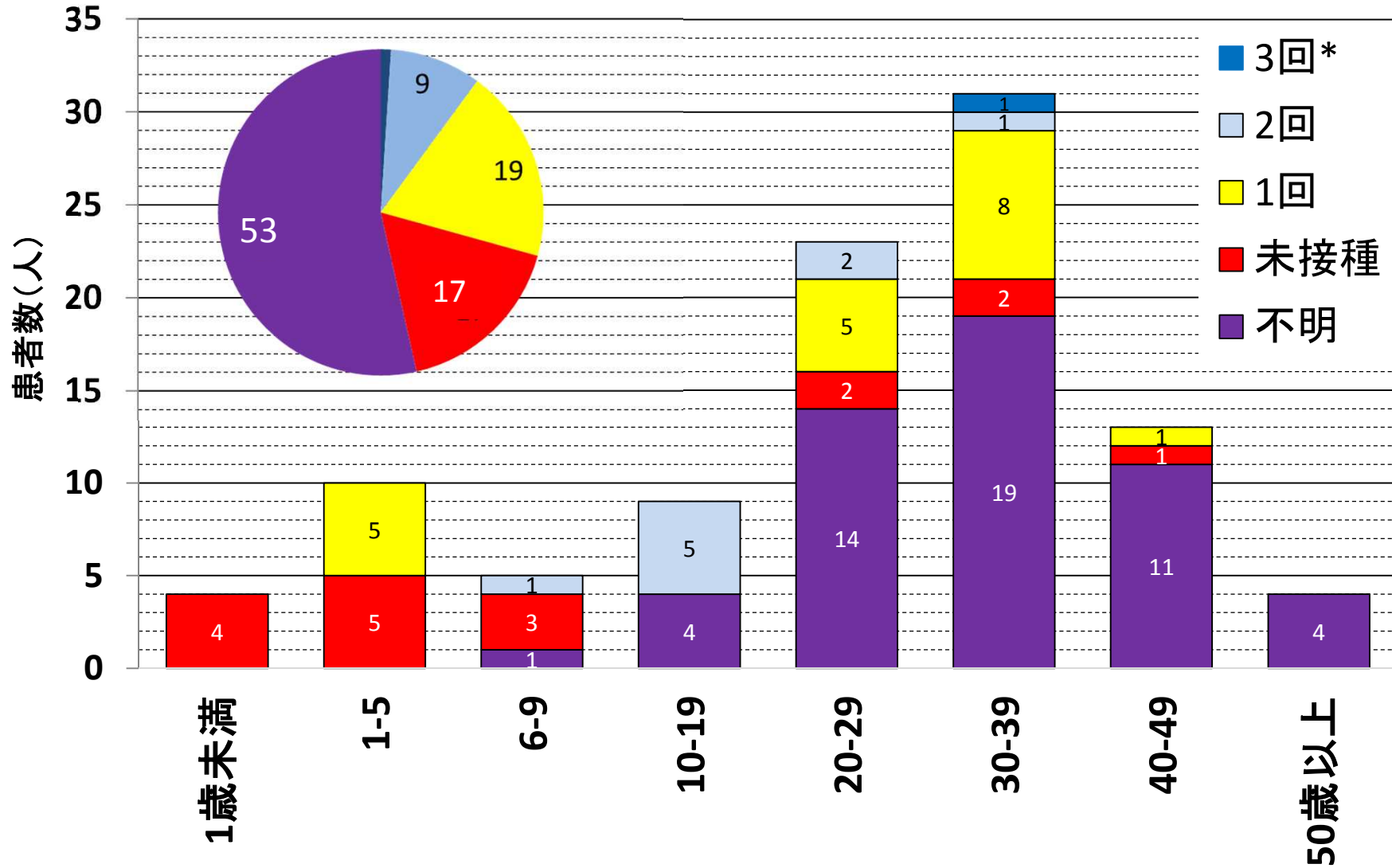
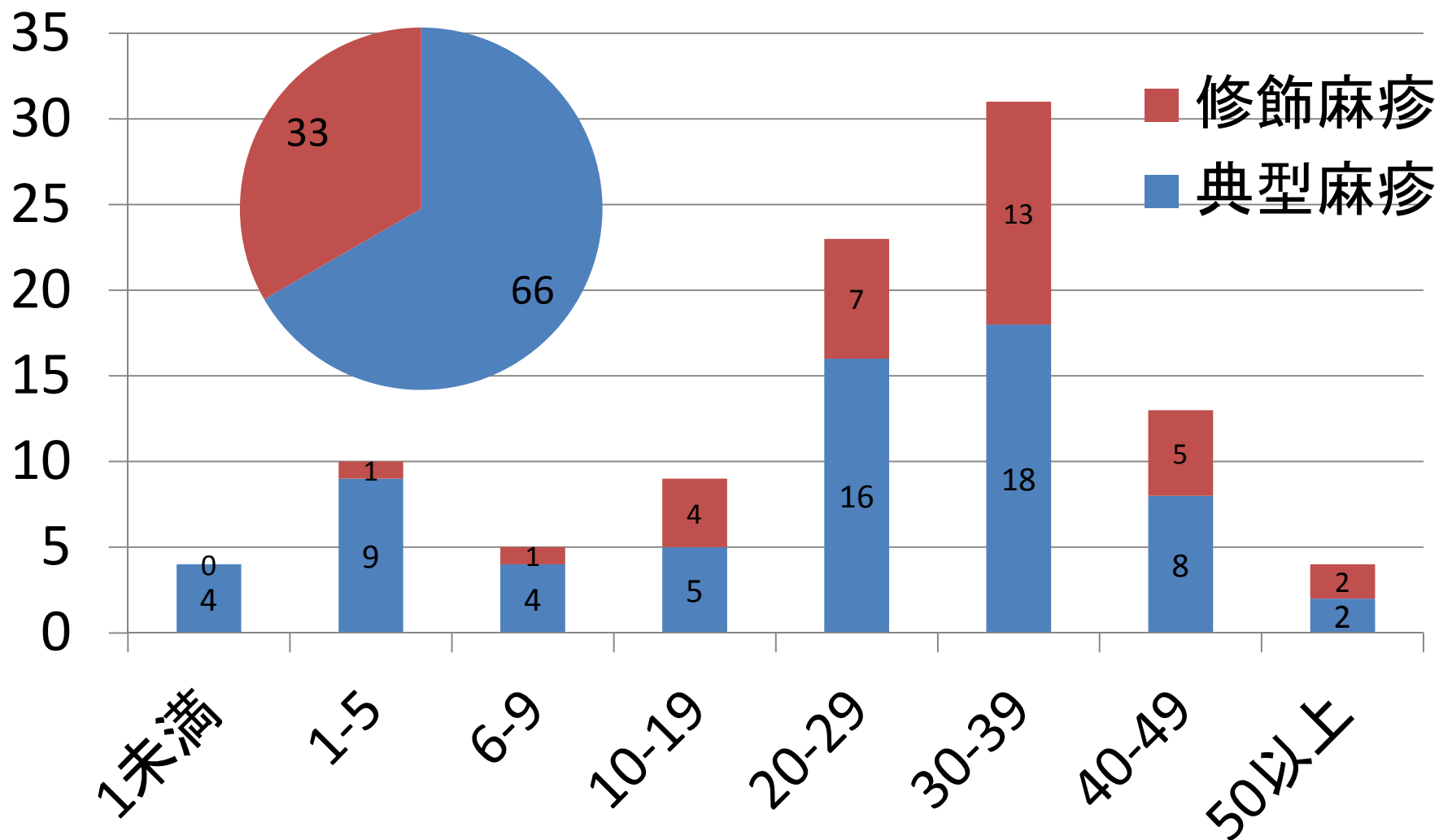


図2: 患者の年齢分布とワクチン接種歴

2018年6月3日現在 (n=99)

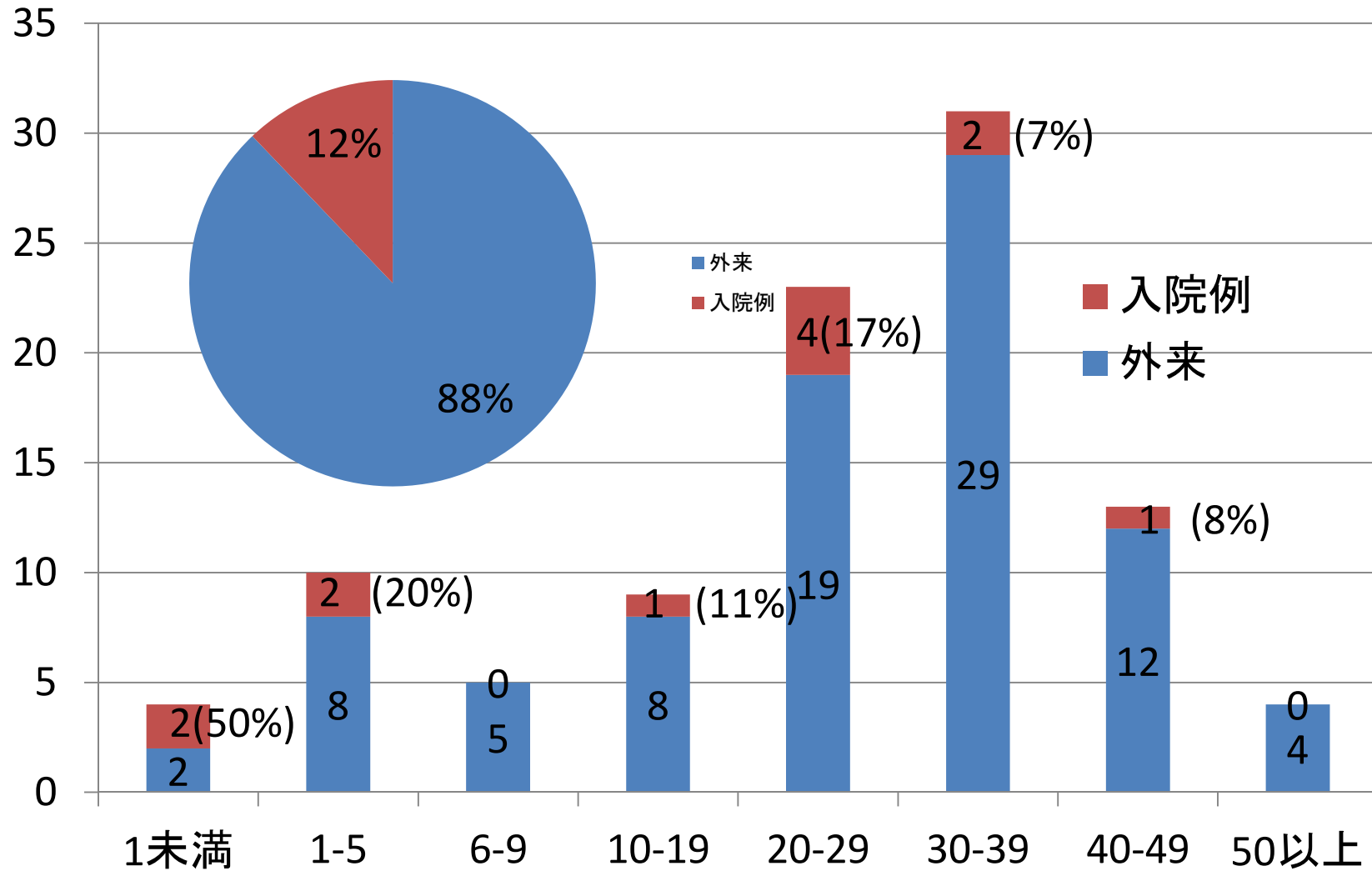


年齢別 症状(典型麻疹・修飾麻疹)



修飾麻疹: ①発熱、②カタル症状(咳、鼻水、結膜充血など)、③発疹のいずれかの症状を欠く

年齡別入院例



沖縄県におけるMRワクチン等払出数 (6月4日現在)

